

追い焚きができない？ 「故障？」と慌てる前にこんなところを確認してみましょう！



浴槽の湯量が少くないですか？

追い焚きはお風呂の冷めたお湯を蛇口（循環口）から吸い取り、温め直して再度浴槽にお湯を戻す方式になっています。つまり温め直すには浴槽にある程度のお湯が必要になるので、浴槽の湯量が少ないと呼び水ポンプが作動せず追い焚きができなくなってしまうのです。



再度お湯を入れ直すか、蛇口からのお湯を足してから追い焚きを行うのが良いでしょう。



追い焚き機能内部の故障ではないですか？

湯量や温度を測るセンサーの不具合や、リモコンから指示がいかない場合などは追い焚き機能内部の故障の可能性が高いと考えられます。内部の不具合は自分で対処するのがなかなか難しいものです。



一度給湯器の電源を切ってみて、再度作動させてみて下さい。

それでも動かなければガス供給会社または製造メーカーへご相談ください。



循環口が詰まってませんか？

蛇口（循環口）にはゴミや髪の毛などが循環パイプに入らないようにフィルターが付いていますが、長年使用しているとフィルターが詰まる可能性が高まります。



一度詰まると、追い焚きのために必要な水量が確保できず、追い焚きできなかったり、途中で止まってしまう場合もありますので、定期的にフィルターの掃除を行うようにしてください。



天候の影響ではないでしょうか？

台風や最近のゲリラ豪雨の後にも給湯機が点火しない場合があります。

晴れて給湯器本体が乾くと動作する場合もあるので、少し様子を見て、それでも動作しなければ製造メーカー、もしくは専門の業者に連絡してください。

